

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	2 学年	科目名	実習・就職特別講座 I
対象学期	前 期		担当名 小澤 千佳子
		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数 2単位 30 時間
到達目標	将来の就職を見据えて、夏のインターンシップ参加に向けて、必要な準備を整える。 選考が本格始動する就職活動に向けて全体像とスケジュールを理解し、それぞれの時期で何をすべきかを判断できる。 就職活動の手法を理解し、実践にむけて練習を重ねる。		
学習内容	ウェディング企業でのプランナー・営業育成・人事採用の13年の経験を経て、2024年よりフリーランスとして採用コンサルタント、学生キャリア相談、ウェディングプランナー、結婚相談所仲人として従事。 ウェディング・ホテル業界への就職に向け、業界同行や求められる気構え・心構えを伝え、「第一印象」と「業界で働くうえで求められるマインド」を高め、評価される人材を育成する視点で授業を展開する。		
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋課題点60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) 定期試験は課題提出とする。		
履修に当たっての留意点	パソコン、ノート、筆記用具を毎回必ず持参すること 毎回リクルートスーツ(名札)着用すること(白シャツ、パンプス、腕時計、ヘアメイクもビジネスマナー意識すること)		

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1,2	<就職活動の捉え方・心構えについて> ・就活における学校のルールについて ・就活スケジュールを知る ・身だしなみについて、内定する学生の第一印象の特徴(服装・ヘアメイク・企業先へのメール・電話対応・言葉遣い) ・就活サイトの登録(予約登録:マイナビ、リクナビ) ・企業研究 インターン・説明会とは ・履歴書・エントリーシートとは	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	【登校】 就職マニュアル スライド投影
3,4	<自己分析①> ・自己分析とガクチカについて(実習先でのエピソードをつくる重要性を知る) ・価値観・強み・弱みの考え方を知る ガクチカとは 考え方と探す方法 ★提出物(1)自己分析シート①	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	【登校】 配布資料 スライド投影
5,6	<就活基礎対策> ・オンライン面接の入室方法、使用ツールの確認 印象の良い表現方法を知る(笑顔・話し方・声のトーン) 傾聴の仕方	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
7,8	<業界研究> ・志望動機とは ・ブライダル業界の現状と動向について ホテル・式場・プロデュース会社の特徴 選考の違い ・企業HPの見方(企業理念、募集要項)、調べ方 ・企業が求める人物像とは ・インターンシップ情報収集方法(課題:3社参加報告書) ★提出物(2)インターンシップ事前調べシート	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	【登校】 配布資料 スライド投影
9,10	・就活基礎のおさらい <自己分析②> ・自己分析の仕方(価値観・強み・弱み)のおさらい ・ガクチカのおさらい ・自己PRとは エピソードをつくるポイント ・自己分析シートの作成 ★提出物(3)自己分析シート②	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	【登校】 配布資料 スライド投影
11,12	<自己分析③> ・自己分析シート返却フィードバック、修正・追加する 深堀・具体的に自己PRできる文章を作成する ・自己紹介・自己PR 30秒・1分作成 ・携帯の動画で撮影してペアで練習する		
13,14	<面接実践> ・模擬グループ面接実践<<対面>> 自己紹介、自己PR(1分) 学生10名×4Gを2回転 ★提出物(4)面接振り返りシート	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	【登校】 配布資料 スライド投影
15	★提出物(5)インターンシップ参加報告書	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	【登校】 配布資料 スライド投影

対象学科	ウェディングプランナー科			
対象学年	2 学年	実習・就職特別講座 II		小澤 千佳子
対象学期	後 期	講義・演習・実技・実習		4単位 60 時間
到達目標	2年次前期までに習得した就職活動における知識と技術を就職決起会で実践できる。 採用試験に臨む準備を万全に備え、早期に就職内定を勝ち得ることができる。			
学習内容	ウェディング企業でのプランナー・営業育成・人事採用の13年の経験を経て、2024年よりフリーランスとして採用コンサルタント、学生キャリア相談、ウェディングプランナー、結婚相談所仲人として従事。 ウェディング・ホテル業界への就職に向け、業界同行や求められる気構え・心構えを伝え、「第一印象」と「業界で働くうえで求められるマインド」を高め、評価される人材を育成する視点で授業を展開する。			
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋課題点60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は課題提出とする			
履修に当たっての留意点	パソコン・パソコン用イヤフォン・手帳(スケジュール帳)を毎回必ず持参すること 毎回リクルートスーツ着用すること(白シャツ、パンプス、腕時計、ヘアメイクもビジネスマナー意識すること) オンライン授業はzoomから入室すること			

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	・後期オリエンテーション ・就活スケジュールの再確認 ・写真撮影	スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	授業内容に応じて、 自宅学習
3,4	＜業界研究・志望動機＞ ・ブライダル業界の現状と動向 ホテル・式場・プロデュース会社の特徴、選考の違い ・志望動機のおさらい ・企業が求める人材とは ・オンライン面接のおさらい	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	授業内容に応じて、 自宅学習
5,6	＜面接実践①＞ ・模擬グループ面接実践＜オンライン＞ 自己紹介、自己PR(1分) 【面接】学生10名×4Gを2回転 ★提出物(1)面接振り返りシート	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	授業内容に応じて、 自宅学習
7,8	・面接の振り返り、フィードバック 話し方・内容のブラッシュアップ修正 ・グループディスカッションについて ・早期選考について	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	授業内容に応じて、 自宅学習
9,10	＜面接実践②＞ ・グループディスカッション面接実践＜オンライン＞ 【面接】学生4～5名×10Gを 【ケアG】人数未定 【面接官】4名(仮)／全体サポート：松田先生 ★提出物(2)面接振り返りシート	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	授業内容に応じて、 自宅学習
11,12	＜自己分析PR＞ ・自己分析シートをさらにブラッシュアップ ・実習の経験を活かして最新のガクチカをつくる ★提出物(3)自己分析PRシート	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	授業内容に応じて、 自宅学習
13,14	・これまでの授業おさらい ＜企業研究＞ ・各企業について知る ＜面接対策＞ ・想定質問、深堀質問について	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	授業内容に応じて、 自宅学習
15,16	＜企業研究＞ ・各企業について知る ＜面接対策＞ ・想定質問、深堀質問について	スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	授業内容に応じて、 自宅学習
17,18	＜企業研究＞ ・各企業について知る ＜面接対策＞ ・想定質問、深堀質問について ・グループ別対策 ★提出物(4)企業研究シート	スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	授業内容に応じて、 自宅学習
19-22	・模擬面接またはグループ別対策	スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	授業内容に応じて、 自宅学習
23,24	・模擬面接またはグループ別対策 ★提出物(5)面接振り返りシート	スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	授業内容に応じて、 自宅学習
25,26	＜就活フェア対策＞ ・説明会で聞くポイント、身だしなみの再確認 ・採用担当がみているポイント、質問内容について ・参加企業分析、見学優先リスト作成	スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	授業内容に応じて、 自宅学習
27,28	＜ホテル業界合同会社説明会 参加＞ ★提出物(6)就職フェアの感想シート	スーツ着用 パソコン、ノート、筆記用具持参	授業内容に応じて、 自宅学習
29,30	＜ウェディング・ブライダル業界 就職フェア参加＞ ★提出物(7)就職フェアの感想シート	スーツ着用 メモ帳、筆記用具・手帳持参	授業内容に応じて、 自宅学習

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	2 学年	科目名	ワークライフバランス	担当名	トルチュリアル 庄司智美
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30時間

到達目標	多様化する現代におけるワークライフバランスの本質を理解し「キャリア＆ライフデザイン」のロードマップを自律的に描けるようになる。
学習内容	自己理解を深め自らの価値を高める「5年後のロードマップ」を描く。ウェディングプランナーとして20年以上の経験をもつ現役プランナーの実体験を通じ、私生活の充実が仕事の質を高める好循環を理解し、真のワークライフバランスを整える指針を習得します。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験30点＋実技試験30点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4.0 90点～100点 B — 3.0 80点～89点 C — 2.0 70点～79点 D — 1.0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技試験と筆記試験とする
履修に当たっての留意点	パソコン・筆記用具・ノートを必ず持参

授業回数別教育内容

回数	授業内容（予定）	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	オリエンテーション ワークライフバランスとは？人生100年時代を考える	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
	ダイバーシティ、ワークライフバランスとワークライフインテグレーション	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
3,4	10Values 自分の価値観を知る	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート 付箋・グループワーク
	他者の価値観を知る（傾聴・受容・共感） 対話の重要性を知る	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート 付箋・グループワーク
5,6	5年後の自分と会話をして「今」を見つめる	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
	（ウェディング業界を目指したきっかけ、5年後全て叶っていたら、5年後の自分からのメッセージ）	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
7,8	「Will・Can・Must」5年後のライフ&キャリアデザイン	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
	5年後の自分の理想像を描く	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
9,10	ウェディングプランナーの理想と現実 習慣化と継続、キャリアの節目、セルフケア	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
	「働く」姿勢と「私生活」の充実を整える	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
11,12	【題材】ワークライフバランスと5年後の自分を考える	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
	発表準備	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
13,14	発表会&フィードバック	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
	発表会&フィードバック	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
15	定期試験 振り返り	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	2 学年	科目名	ITリテラシーⅢ		担当名 (株)ブレインスタッフコンサルタンツ
対象学期(Q)	前 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習
			単位/時間数	2単位	30 時間
到達目標	・タイピング速度を強化しビジネス業務が効率よくできる ・効率良くエントリーシートを入力できる ・生成AIを活用しながら資料を作成できる ・Excelでの応用的な操作ができる				
学習内容	滋慶学園グループの企業である(株)ブレインスタッフコンサルタンツのラーニングマネージャーが、学校生活や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点	e-learning(インターネット上のテキスト)とPC、Office2021・2024を使用 ※Office365 ライセンスの使用も可能				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	タイピング練習、IT・DX理解度テスト 自己PR作成(履歴書用)	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
2	タイピング練習 エントリーシート1:エントリーシート作成・写真挿入	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
3	タイピング エントリーシート2:Webエントリーシート入力・送付状作成	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
4	タイピング Zoom基本操作	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
5	タイピング Canva資料作成1:生成AIと組み合わせた資料の作成	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
6	タイピング Canva資料作成2:生成AIと組み合わせた資料の作成	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
7	タイピング ポートフォリオ作成1	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
8	タイピング ポートフォリオ作成2	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
9	タイピング Excel基礎復習	e-learning Excelコース	授業内容に応じて、 自宅学習
10	タイピング Excel応用A:データベース	e-learning Excelコース	授業内容に応じて、 自宅学習
11	タイピング Excel応用B:関数応用1	e-learning Excelコース	授業内容に応じて、 自宅学習
12	タイピング Excel応用C:関数応用2	e-learning Excelコース	授業内容に応じて、 自宅学習
13	タイピング Excel応用D:グラフ応用	e-learning Excelコース	授業内容に応じて、 自宅学習
14	タイピング Excel応用試験対策	e-learning Excelコース	授業内容に応じて、 自宅学習
15	定期試験	e-learning 試験コース	

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	2 学年	プレゼンテーション演習	トルチュリール 庄司智美
対象学期(Q)	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30 時間

到達目標	人・物・事を多角度より感じ理解する。さらにそれを言葉にし自分の言葉と声で伝えることで表現が培われる。発想力を応用し、何もないところからのゼロイチの想像力をつけ、ブライダルの仕事でも多角的な柔軟な力を活かせるようにする。
学習内容	ウェディングプランナーとして20年以上の経験をもつ講師が担当する。プランナーに必要な不可欠なプレゼンテーション能力を学ぶ。自己分析でお客様を客観視すること、声の表現で伝え方を習得し、「伝える」「魅せる」を実践する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	パソコン・筆記用具・ノートを必ず持参

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1.2	オリエンテーション(プレゼンテーションとは？ 授業のゴール(評価方法)の共有)	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
	「自分」を分析して自己紹介、プランナーに必要な知識と能力	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
3.4	プレゼンテーション成功のコツ(マインドセット、構成と表現)	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
	テーマとコンセプトの作り方	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
5.6	伝えるための最強ツール「声」のための呼吸法と発声 基礎・	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
	声色を使い分け「喜怒哀楽」を自分の声・言葉で表現する	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
7.8	【題材】「ふたりらしい」ウェディングを創る	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
	【題材】「ふたりらしい」ウェディングを創る	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
9 10	【題材】「ふたりらしい」ウェディングを創る	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
	プレゼン発表の準備	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
11 12	プレプレゼン発表会＆フィードバック	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
	(印象:表情・声のトーン・間の取り方の振り返り含め・文章の)	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
13 14	プレゼンテーション発表会	各チームの発表資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
	プレゼンテーション発表会	各チームの発表資料	パソコン・筆記用具・ノート グループワーク
15	定期試験		

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	2	学年	ブライダル広報
対象学期	前	期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習
			2単位 30 時間

到達目標	ブライダル広報とは何かを考え、集客の手法・種類・特徴を把握し、実践に役立てるようにする。
学習内容	SoZo株式会社マイナビウエディング初代編集長。2年で就任時の総来館予約数の5倍へ育成。2015年末に退社し、SoZo(株)を起業。日本初のブライダルWEB担当者を育成するスクールとeラーニングを創設。テイクアンドギブニーズやホテルなど多くのマーケティング研修として採用された経験を元に、ブライダルの広報が行うべきマーケティングを網羅的に習得することを目指す。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は振り返りレポートとする
履修に当たっての留意点	SoZo株式会社様 スマートフォン用意

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	花嫁の結婚式場の選び方とウェディングメディアの役割	・スマートフォンorタブレット ・ゼクシnet/パフォーマンスレポートサンプル	振り返りレポート 7点
3,4	ターゲットごとの効果的な広告ビジュアルとInstagram	・スマートフォンorタブレット ・ゼクシnetクラスタUUシートサンプル	振り返りレポート 7点
5,6	ブライダルにおける料金の構造とメディアへ掲載方法	・スマートフォンorタブレット ・ゼクシnetプランシートサンプル	振り返りレポート 8点
7,8	集客の増減を左右するブライダルフェアマーケティング	・スマートフォンorタブレット ・ゼクシnetブライダルフェアローダーシートサンプル	振り返りレポート 8点
9,10	ウェディング業界における自社集客の理解/Instagramアカウントの設計	パソコン	振り返りレポート 7点
11,12	Instagramアカウントの設計/ペルソナとコンテンツの考え方	パソコン	振り返りレポート 7点
13,14	Instagramアカウントの設計/グループ発表	パソコン	振り返りレポート 8点
15	課題レポート 授業の感想と学びのレポートを記入して提出		振り返りレポート 8点

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	2 学年	科目名	ウェディングプランナー実務Ⅲ	担当名	見口 智恵
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標	プランナー業務の全体像のうち、会場案内以降の新規後半の流れを理解し、プランナーアシスタント実習前に、見積上の項目(アイテム)が説明できる。				
学習内容	ウェディングプランナーとして、ゲストハウス・レストランにて丸12年の勤務を経て、2021年よりフリーランスとしてプランナー及びMCとしてウェディングの現場に立つ。新規接客後半の流れや要点と共に、ウェディングアイテムの理解が深まるよう授業を進めます。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4.0 90点～100点 B — 3.0 80点～89点 C — 2.0 70点～79点 D — 1.0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点	※筆記用具とメモ帳は常に持参すること※適宜PCを使用し、検索や入力等の操作にも				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1	オリエンテーション	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
2	婚式のイメージと会場見学のポイント	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3	ヒアリング／日程の確認①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
4	ヒアリング／日程の確認②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5	これまでの振り返り	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
6	「ロールプレイング」との関連	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7	結婚式費用の相場と仕組み①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
8	結婚式費用の相場と仕組み②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9	ウェディングアイテム①(費用と付加価値)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
10	ウェディングアイテム②(意味合い、演出との関連)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11	プランニングの流れとケーススタディ	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
12	結婚式の契約について	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13	全体の振り返り(定期試験範囲確認)	スライド使用	定期試験の為の復習
14	全体の振り返り(定期試験範囲確認)	スライド使用	定期試験の為の復習
15	定期試験	各授業の振り返り資料持参	課題レポート

対象学科	ウェディングプランナー科			
対象学年	2 学年	ロールプレイング		見口智恵 小澤千佳子
対象学期(Q)	前 期	講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習
		4単位	60	時間

到達目標	ロールプレイングの実践により、結婚式イメージ・競合比較のヒアリングにおいて理解を深められている状態。自身の課題を見出して、前向きに繰り返し取り組むことが出来ている状態。																					
学習内容	ウェディングプランナーとして、ゲストハウス・レストランにて丸12年の勤務を経て、2021年よりフリーランスとしてプランナー及びMCとしてウェディングの現場に立つ。ロールプレイングを通じて、アウトプットの力を高める授業を進めます。（見口） ウェディング企業でのプランナー・営業育成・人事採用の13年の経験を経て、2024年よりフリーランスとして採用コンサルタント、学生キャリア相談、ウェディングプランナーとして従事。ウェディング・ホテル業界への就職に向け、業界動向や求められる気構え・心構えを伝え、「第一印象」と「業界で働くうえで求められるマインド」を高め、評価される人材を育成する視点で授業を展開する。（小澤）																					
成績評価の方法と基準	山大点40点＋定期試験60点＝合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td></td><td>出席不良</td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下（不合格）</td></tr></table> ※定期試験は実技試験とする	評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下（不合格）
評価	GPA	合計点数																				
A	4.0	90点～100点																				
B	3.0	80点～89点																				
C	2.0	70点～79点																				
D	1.0	60点～69点																				
E		出席不良																				
F	0.0	59点以下（不合格）																				
履修に当たっての留意点	※筆記用具とメモ帳は常に持参すること※適宜PCを使用し、検索や入力等の操作にも																					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	オリエンテーション	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3,4	結婚式イメージのヒアリング (振り返り実践)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5,6	式場の比較検討について	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7,8	競合式場の検索と特徴把握／専門式場編	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9,10	競合比較のロールプレイング／専門式場編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11,12	競合比較のロールプレイング／専門式場編②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13,14	競合式場の検索と特徴把握／ホテル編	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
15,16	競合比較のロールプレイング／ホテル編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
17,18	競合比較のロールプレイング／ホテル編②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
19,20	競合式場の検索と特徴把握／ゲストハウス編	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
21,22	競合比較のロールプレイング／ゲストハウス編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
23,24	競合比較のロールプレイング／ゲストハウス編②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
25,26	定期試験前練習①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
27,28	定期試験前練習②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
29,30	定期試験 (ロールプレイング)	各授業の振り返り資料持参	定期試験の為の復習

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	2 学年	ブライダル国家検定 I	山岸 智恵子
対象学期(Q)	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	4単位 60 時間

到達目標	ブライダルコーディネートに必要な知識・技能・実践力を理解、習得し【3級ブライダルコーディネート技能検定試験】に合格する
学習内容	日本並びに海外で数々のウェディングプランニング及び「コーディネートの経験を持ち、学校教育経験のある教員が、ブライダル業界唯一の国家検定資格である【ブライダルコーディネート技能検定試験】を合格に導き、一人ひとりがブライダル業界での地位向上を目指すための講義を実施する
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ブライダルコーディネーターとして必要な知識、実践的な能力を身につけるためのベースである「テキスト」と、知識確認のための「WORK BOOK」と筆記用具を持参すること。「PC」利用時には事前通知いたします。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	I ブライダルコーディネーターとは/1章:定義・必要な知識と能力/2章:企画提案に必要な要素	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	テキストエキスパートP14～18を読む
3,4	2章の2～ブライダルセールス、クロージングと成約、打合せ業務、オペレーション 3章:ブライダルビジネスのコミュニケーション	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP18～25を読む
5,6	3章の3～コミュニケーションにおける印象づくりと敬語について、4章:ホスピタリティ	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP25～32読む
7,8	II ブライダルビジネスにおけるヒアリング(新規・成約)における基本的姿勢、手法の概略	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP34～52読む
9,10	III プランニング(新規・成約)における手法、特徴	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP54～89読む
11,12	IV ブライダル商品の特徴/プレゼンテーション(新規・成約)の概略、成約手続き	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP92～100読む
13,14	V 手配業務(ペーパーアイテム・衣装・挙式・披露宴・演出・装花)、VI 当日業務(コーディネーター役割・アattend業務)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP122～146読む
15,16	I ～VIまでのポイント振り返りアウトプットする VII ブライダル市場の規模と特性	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP14～146復習
17,18	VII ブライダル市場の規模と特性/業種・業態、関連業種、集客チャネル、エリア特性	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP148～172読む
19,20	VIII 経営管理/コンプライアンスの重要性、トラブル対処について事例を元に理解する	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP216～235読む
21,22	X-1 ブライダル基本知識/結婚の定義・日本の結婚式の歴史と文化	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP238～250読む
23,24	X-2 ブライダル基本知識/海外の結婚式の歴史と文化	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP251～259読む
25,26	X-3 ブライダル基本知識/見合い・婚約・結納	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP260～277読む
27,28	X-4 ブライダル基本知識/結婚式・披露宴・二次会・新婚旅行 定期試験対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP278～299読む
29,30	定期試験、振り返り	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	テキスト復習、ワークブック見直し

対象学科	ウェディングプランナー科		科目名	ブライダル国家検定Ⅱ	担当名	山岸 智恵子
対象学年	2 学年					
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位	30 時間

到達目標	ブライダルコーディネートに必要な知識・技能・実践力を理解、習得し【3級ブライダルコーディネート技能検定試験】に合格する
学習内容	日本並びに海外で数々のウェディングプランニング及び「コーディネート」の経験を持ち、学校教育経験のある教員が、ブライダル業界唯一の国家検定資格である【ブライダルコーディネート技能検定試験】を合格に導き、一人ひとりがブライダル業界での地位向上を目指すための講義を実施する
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4. 0 90点～100点 B － 3. 0 80点～89点 C － 2. 0 70点～79点 D － 1. 0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	オンライン授業では、ブライダルコーディネーターとして必要な知識、実践的な能力を身につけるためのベースである「テキスト」と、知識確認のための「WORK BOOK」、筆記用具をご準備ください。登校時には、忘れずにご持参ください。「PC」持参要の時には事前通知いたします。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	【オンライン】Ⅶ～Ⅷ＝4ポイント振り返りⅧ＝5ブライダル基本知識/料理・飲み物、トータルコーディネーターの考え方	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP300～305読む
	X＝5ブライダル基本知識/衣装(洋装・和装・格式等々)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP308～325読む
3,4	【オンライン】X＝6ブライダル基本知識/ヘアメイク・フラワーアイテム、会場コーディネーターの考え方	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP326～340読む
	X＝7ブライダル基本知識/ペーパーアイテム、引出物、引菓子、音響照明、司会、写真、映像、記念アイテム	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP341～353読む
5,6	【オンライン】3級国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
	3級国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
7,8	【登校】実技試験対策/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
	3級国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
9,10	【登校】実技試験対策/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
	3級国家検定過去問題/解説、定期試験対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
11,12	【登校】3級国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
	定期試験	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
13,14	【登校・クラス分け】定期試験振り返り/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
	※3級国家検定直前対策(実技試験対策含む)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ
15	【登校・クラス分け】※3級国家検定直前対策(実技試験対策含む)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレイトライ

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	2 学年	科目名	プランナー実習		担当名	松田由紀、茂木貴之
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	18単位 540 時間	

到達目標	ウェディングプランナーアシスタントとして、ウェディングプランナーの仕事の実体験を通してプランナー業務スキルおよび企業の一員としてのマインドを習得し、卒業後、企業に貢献できる「即戦力人材」になることを目的とする。
学習内容	ウェディングプランナーのアシスタントとして、現場で実際の業務を体験し、現場力を身につける実習。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物、実習評価基準でSU評価（合格・不合格）で成績を算出する 評価 S ー 合格 U ー 不合格 実習報告書の提出を必須とする
履修に当たっての留意点	実習に関するマニュアルを確認すること

授業回数別教育内容

授業内容(予定)
① 見学実習 見学実習は就業オリエンテーション、初任研修を含む内容 会場・企業にのレクチャーなど
② ウェディングプランナー業務アシスタント実習 ＊ 以下のようなプランナーの仕事が実体験できる内容を可能な限り実施 受付・応対・お茶出し・ご案内業務（接客） 電話応対（内線・外線）メール応対（文書作成まで） 資料作成・発送や入力作業 ブライダル広報関連業務（SNSやWEB広報なども含む） 受発注業務・社内への連絡事項の補佐など 会場準備確認・事前納品や備品チェックなど その他、貴社でアシスタント業務として遂行できるもの
③ 総合実習 打合せ同席・館内案内・他セクションとのリレーション・社内会議・部署会議への出席 ロールプレイング（打合せや接客など）
④ ON THE JOB TRAINING面談 初月は2回、以降は月1回程度 インターンシップの目的と目標設定と振り返り
⑤ サービス実習（婚礼等でのサービス関連実習） 当日の婚礼運営にまつわる実習 館内全体に関するサービス業務など

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	2 学年	科目名	キャリア教育講座Ⅲ	担当名	津島佐智
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標	●授業や実習を通して、PDCAサイクルを主体的に実践できる力を身につける。 ●適切な言葉遣いおよび時間・期限を遵守する姿勢、計画的に行動する力を養い、社会人としての基礎を確立する。				
学習内容	●航空業界での長年の実務経験(VIP接遇を含む)を基に、社会人として求められる基礎力について理解を深める。あわせて、先を見越した物事の捉え方や思考の転換、しなやかな心の持ち方を学ぶ。さらに、組織(チーム)における協働の在り方を考え、自己の個性や強みを活かしたコミュニケーションについて考察する。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(課題レポート) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) 定期試験は課題レポートと筆記試験とする				
履修に当たっての留意点	パソコンは必ず持参すること 服装は、私服				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1	就職活動の仕方について(キャリアとは)	オリジナル教材	パソコン ※初回のみスーツの可能性あり
2			
3	履歴書の書き方 敬語を学ぶ	オリジナル教材 課題レポート	パソコン
4			
5	就職活動の仕方について 準備 希望企業研究 求められる人財とは? 就職活動の仕方について②履歴書 準備 完成	オリジナル教材 課題レポート	パソコン
6			
7	アシスタントプランナー実習内容の確認(業界研究) プランナーアシスタント実習の準備確認	学科担当	パソコン
8			
9	社会人基礎力 ①組織の中で勤務するとは チームの中で働く チームビルディング	オリジナル教材 課題レポート	パソコン
10			
11	社会人基礎力 ②組織の中で勤務するとは チームの中で働く チームビルディング	オリジナル教材 課題レポート	パソコン
12			
13	学科担当授業 社会人基礎力15回目課題実施	課題レポート	パソコン
14			
15	定期試験		パソコン